

どろ え 泥絵

とは、江戸時代後期から明治時代にかけて、安価な泥絵具を用いて紙に描かれた絵画のことを指します。泥絵はどれも無名の画工によって描かれており、画工たちは建物や人物の描写を簡略化することで、同一の絵を量産し、町民や旅人が気軽に購入できる土産物として販売していました。

多くの泥絵がオランダや中国から入ってきた透視図法を意識して描かれていることも特徴で、特に江戸の大名屋敷を描いた泥絵では、和風の題材でありながらも独特な遠近感が強調され、異文化の融合によって生じた表現のかたちを見ることができます。

本企画展では、倉敷民藝館が所蔵する泥絵10点と合わせて、泥絵と同じく無名の画工によって描かれた、江戸時代のガラス絵2点を展示予定です。倉敷民藝館所蔵の泥絵を一同に展示するのは初の試みとなります。この機会にぜひ泥絵の魅力をお楽しみください。

会期中の催事

担当学芸員によるギャラリートーク

2025年 9/14 (日) 14:00~14:30

展覧会の見どころを解説いたします。

展示即売会 倉敷本染手織会作品展

2025年 10/28 (火) ~ 11/3 (月・祝)

[時間] 10:00 ~ 16:30 (最終日は15:00まで)

[場所] 倉敷民藝館 特設ギャラリー 入場無料

同時開催中

企画展「ゆかいな食卓」 ~2025年 11/30 (日)

調理道具や器組など、食にまつわる世界各地の品々約350点を展示。

常設展示 (全館展示品数 約600点)

『岡山の民藝品』『島根と鳥取の焼物』世界各地の『金工品』『籠』『家具』

倉敷民藝館

KURASHIKI MUSEUM of FOLK CRAFT

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

開館時間 10:00 ~ 17:00 (受付は16:30まで)

入館料 大人 1,200円

高大生 500円

小中生 300円

交通手段 JR倉敷駅から徒歩15分
(近隣に市営の有料駐車場あり)

会場問合せ 〒710-0046 岡山県倉敷市中央1-4-11

TEL 086-422-1637



公式HP



Instagram



泥絵 (阿蘭陀船図)



泥絵 (異国風景図)



泥絵 (外桜田 井伊家上屋敷)